

学校運営協議会 議事録

校名	府立だいせん聴覚高等支援学校
校長名	塩谷 謙二

開催日時	令和元年 11月 18日(月) 10:00~11:30
開催場所	大阪府立だいせん聴覚高等支援学校 校長室
出席者(委員)	村川治彦 委員(会長)、澁谷栄作 委員、余部信也 委員 所寄令子 委員、杉本美徳 委員
出席者(学校)	校長、教頭、首席2名、部主事、キャリア教育部主任、教務部主任 防災委員2名、事務長
傍聴者	なし
協議資料	令和元年度 学校経営計画 他
備考	

議題等(次第順)

- 1 開会挨拶【校長】
- 2 協議
- ①令和元年度 学校経営計画 進捗状況について ②令和2年度使用教科用図書 採択について ③地域支援について
- 3 保護者からの意見書について【事務局】
- 4 災害ボランティア活動報告【防災委員、ボランティア参加生徒】
- 5 閉会挨拶【校長】

協議内容・承認事項等(意見の概要)

- 2 協議
 - ①令和元年度 学校経営計画 進捗状況について【校長】

「聴覚障がいのある生徒一人ひとりの状況に応じた教育の推進」についての主な意見

 - ・高大連携について、関西大学のアドベンチャー施設にて、実際に身体を動かしながら他者とつながり、支え合う体験学習をした。子どもたちは、声を出さないとコミュニケーションが取れないとわかってはいるが、なかなか初対面の人には難しい。社会に出る前の第一歩として、家族以外の人とのコミュニケーションができる機会として、良い経験となっている。良い取り組みだと思う。

「生徒、保護者の思いに寄り添う学校づくり」についての主な意見

 - ・防災訓練について、マニュアルばかりでなく実地訓練の方がよい。実際に災害が起こった時に動けるかどうか、課題である。
 - ・災害の際に課題となるのが、避難した人が全員そろっているかの確認や、通勤通学途中や休日の安否確認となる。SNSの返信を利用しても、聴覚障がいの方は、メールが多すぎて埋もれることがあるので、指導の際にご留意ください。

学校経営計画の進捗状況について承認

 - ②令和2年度使用教科用図書 採択について【教務部主任】
令和2年度に使用する教科用図書を、教育委員会に提出し、採択した。
 - ③地域支援について【首席】
今年度は、公開研修(参加者20名)を開いて、聞こえの仕組みと体験談について、講演した。また、中学校からの依頼で、教員向け研修会も行った。全国的に聴覚障がいのある生徒が少なくなっており、本校は高等部単独でもあるので、本校独自のPR方法を考えていかななくてはならない。
 - 3 保護者からの意見書はなし【事務局】
 - 4 災害ボランティア活動報告【防災委員、ボランティア参加生徒】
8/19~22に実施した宮城県災害ボランティアについて、参加生徒より報告
 - ・6月に関西大学で報告していただき、大学生たちにも良い経験となった。ぜひ来年の6月にも今回の報告を、大学生たちにしてほしい。
 - 6 その他
 - ・協議の時間について、より多くの意見をいただくために、15分でもよいので、時間を延ばしていただきたい。

次回の会議日程

日時	令和元年 2月 3日(月) 10:00~
会場	大阪府立だいせん聴覚高等支援学校 校長室